

地域コミュニケーション DX 調査業務委託プロポーザル評価基準

(令和8年6月8日決裁)

1. 位置づけ

この基準は、地域コミュニケーション DX 調査業務委託プロポーザル選考委員会が地域コミュニケーション DX 調査業務の受託候補者の選定をするための評価の基準等について示すものである。

2. 評価方法及び受託候補者の選定

受託候補者の選定は、企画提案書やヒアリングの内容を踏まえ、別表「評価基準表」に基づく選考委員会の各委員の採点により、次の選定順に従い順次選定する。ただし、採点した委員の平均得点が60点に満たない場合は、不適格とみなして受託候補者とししないものとする。

<選定順>

- ア 過半数を超える委員から最高順位を得た者
- イ アにより決しない場合、全委員の合計得点が最高得点者
- ウ 最高得点者が複数ある場合は、企画提案内容に係る項目の評価点が最も高い者
- エ ウが複数ある場合は、提案金額の最も安価な者

3. 評価点

採点に当たっては、「評価基準表」に定める各項目の着眼点を踏まえ、下表に定める5段階の評価を行い、それぞれの区分に応じた評価点を算出するものとする。なお、評価A～Eに該当しないものは、評点無しとする。

評価段階	配点5点 の場合	配点10点 の場合	配点15点 の場合
A 特に優れている	5	10	15
B 優れている	4	8	12
C 普通（標準的）	3	6	9
D 劣っている	2	4	6
E 特に劣っている	1	2	3

4. 留意点

評価は、プレゼンテーションにおける説明技術によらず、提案内容等の優劣をもって評価するものとする。

別表

1 業務遂行能力

評価項目		評価の着眼点	評価および評点				
			A	B	C	D	E
(1) 実施体制・スケジュール	① 実施体制	本業務の遂行に必要な類似業務の経験や専門的知見（幅広い知識や優れた技量）を有するスタッフが、適切な役割分担のもとで配置されているか。	特に優れている	優れている	普通（標準的）	劣っている	特に劣っている
			5	4	3	2	1
	② スケジュール	調査、ヒアリング、有識者からの意見聴取、要件定義、および資料作成などを期限内に確実に円滑に完了させるための実施体制とスケジュールとなっているか。	特に優れている	優れている	普通（標準的）	劣っている	特に劣っている
			5	4	3	2	1
配点小計			10				

2 業務実績

評価項目	評価の着眼点	評価および評点				
		A	B	C	D	E
(1) 企業の実績	企業として類似業務を適切に遂行した実績を有している場合、優位に評価する。	特に優れている	優れている	普通（標準的）	劣っている	特に劣っている
		5	4	3	2	1
配点小計		5				

3 企画提案力

評価項目		評価の着眼点	評価および評点				
			A	B	C	D	E
(1) 既存ツールの分析・比較評価の妥当性	① 既存ツールの分析	・「あいべあ」や「ペコミン」の課題整理や、活用事例のない機能等を用いた地域課題への対応可能性の分析手法が具体的か。	特に優れている	優れている	普通 (標準的)	劣っている	特に劣っている
			10	8	6	4	2
(1) 既存ツールの分析・比較評価の妥当性	② 比較評価の妥当性	・ツールの比較評価や、別業務で行うリビングラボの実施結果の反映について、優れたアプローチが提案されているか。	特に優れている	優れている	普通 (標準的)	劣っている	特に劣っている
			5	4	3	2	1
(2) ヒアリング手法及び他業務との連携力	① ヒアリング手法	・町内会等（3団体程度）への聞き取りにおいて、実際にツールを利用する機会を設け、市民ニーズを的確に抽出する手法が提案されているか。	特に優れている	優れている	普通 (標準的)	劣っている	特に劣っている
			10	8	6	4	2
(2) ヒアリング手法及び他業務との連携力	② 他業務との連携力	・市役所各部局・職員個人が把握する課題・ニーズの把握・分析や検討への反映方法として効果的な手法が提案されているか。その他、市の関連する業務と柔軟に対応し、最終的な分析資料（40ページ以上）をまとめるための体制や工夫が示されているか。	特に優れている	優れている	普通 (標準的)	劣っている	特に劣っている
			5	4	3	2	1

3 企画提案力つづき

評価項目		評価の着眼点	評価および評点				
			A	B	C	D	E
ク の 分析力	(3) オープンソース化及び市民参画（シビックテック）	① オープンソース分析 ・オープンソース化の効果や地域への影響について、有益性・将来性・リスク（セキュリティ上のリスクも含む）・持続可能性等の分析について、優れた手法が提案されているか。	特に優れている	優れている	普通（標準的）	劣っている	特に劣っている
		10	8	6	4	2	
		② 市民参画の分析力 ・プログラミングに関心を持つ市民や学生等が継続的に開発に参画できる仕組みや具体的な手法、およびその実現に向けた分析について、優れた手法が提案されているか。	特に優れている	優れている	普通（標準的）	劣っている	特に劣っている
			10	8	6	4	2
性 と 実現性	(4) 詳細な要件定義の専門性	・システム開発の基本設計に移行可能なレベルで詳細な要件定義を行うためのプロセスや手法が明確かつ具体的か。 ※要求水準書の4-(2)-⑤「地域コミュニケーションDXサービスの要件定義」を参照	特に優れている	優れている	普通（標準的）	劣っている	特に劣っている
		15	12	9	6	3	
分析報告	(5) 事業全体についての	・持続可能な地域コミュニティの形成を図るに当たっての課題や必要な取組・サービスの機能や運用方法等の分析について、実効性と説得力のある質の高い資料を作成できる方針・体制・手法等となっているか。	特に優れている	優れている	普通（標準的）	劣っている	特に劣っている
		15	12	9	6	3	

3 企画提案力つづき

評価項目	評価の着眼点	評価および評点				
		A	B	C	D	E
(6)金額に関する評価	提案金額	$5 \times \frac{(\text{応募者中の最低の提案金額})}{(\text{応募者の提案金額})}$ <p>※ 小数点以下第2位以降がある場合は四捨五入による端数処理を行い、小数点以下第1位とする。</p>				
配点小計		85				